

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

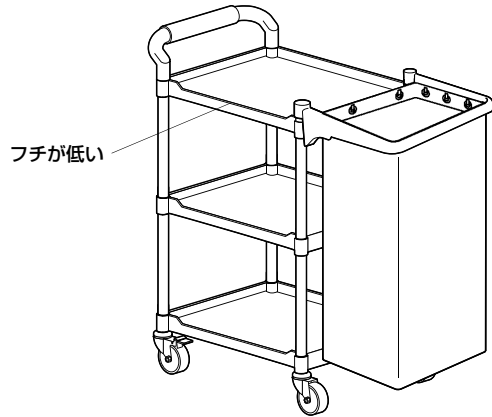
組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するように指導ください。

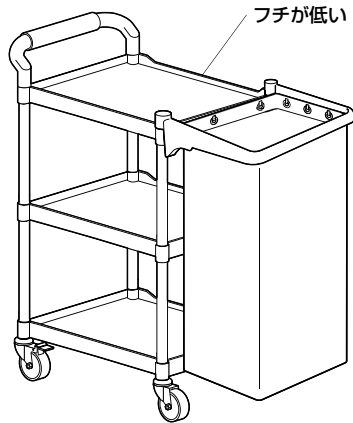
完成図

※本製品は組立て方によって、手順 5 以降が異なります。

A



B



<組立てに必要な人数>

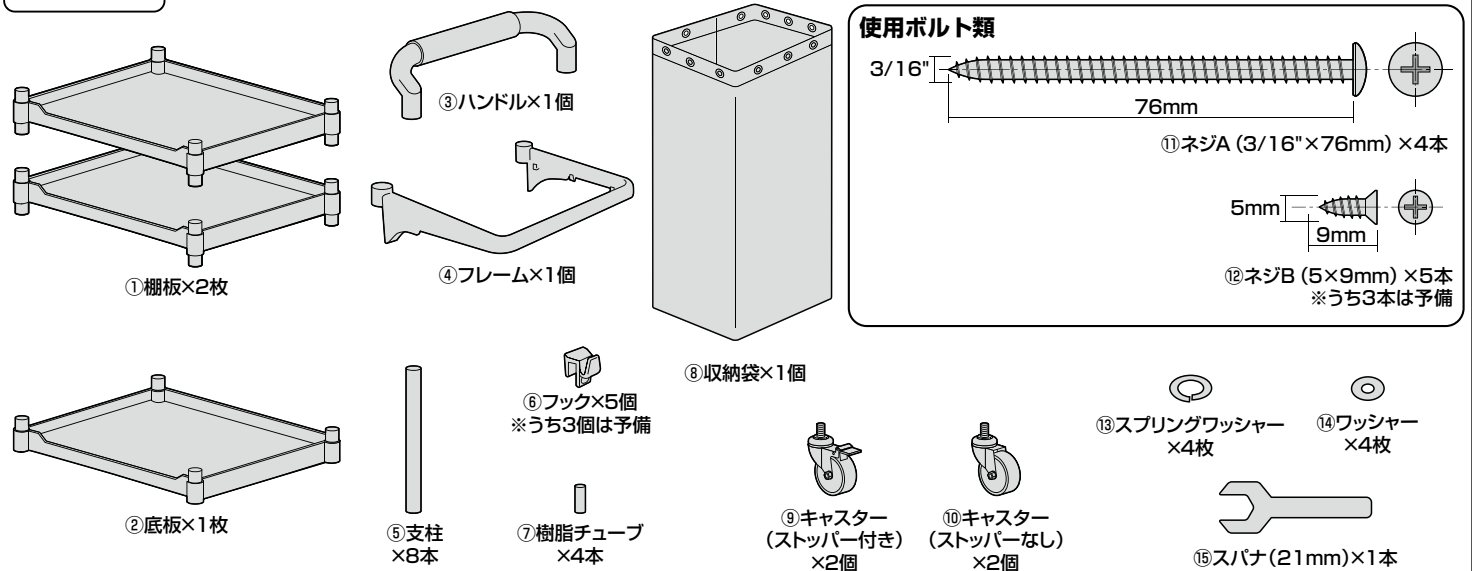
大人1人以上

<用意していただくもの>

- ・プラスドライバー
- ・鉛筆など
- ・ゴムハンマーなど
- ・手袋 (ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

組立部品

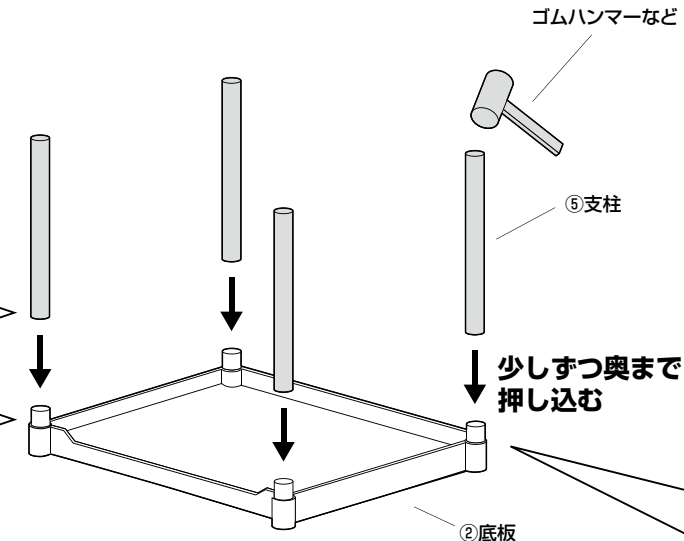
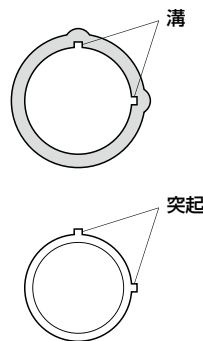
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (100-CART027BKなど) と下記の部品番号 (①~⑮) と部品名 (ワッシャーなど) をお知らせください。



手順 1

<上から見た図>

※溝と突起の位置を合わせます。



ゴムハンマーなど

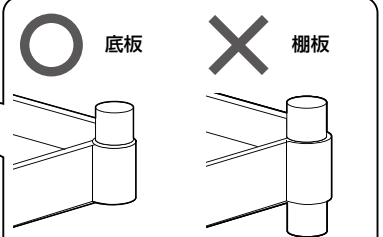
少しずつ奥まで
押し込む

▲ 注意 ▲

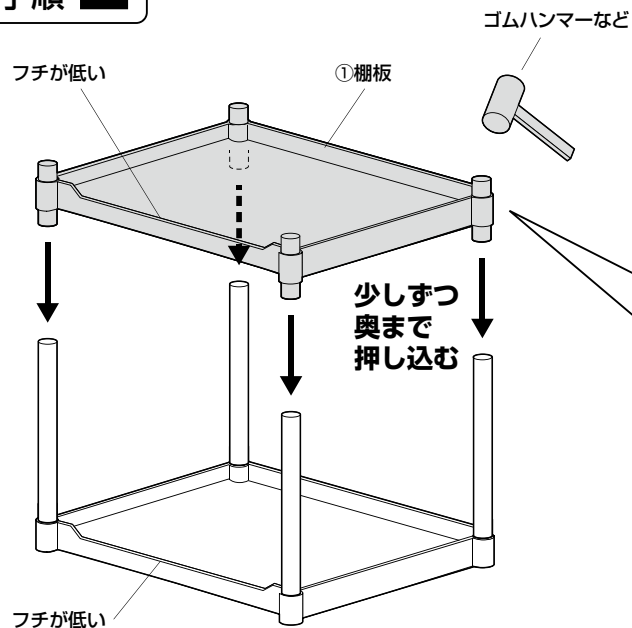
支柱は強く叩かないでください。

▲ 注意 ▲

支柱と底板の間に樹脂が割れて
挟まることがありますが、不良品
ではありません。
取り除いて、スキマがないように
押し込んでください。



手順 2

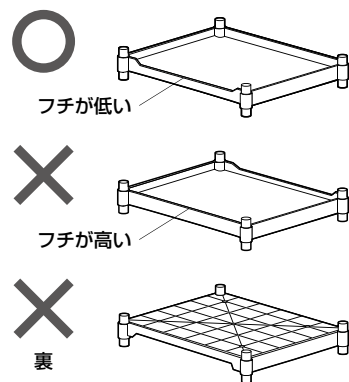


▲ 注意 ▲

棚板は強く叩かないでください。

▲ 注意 ▲

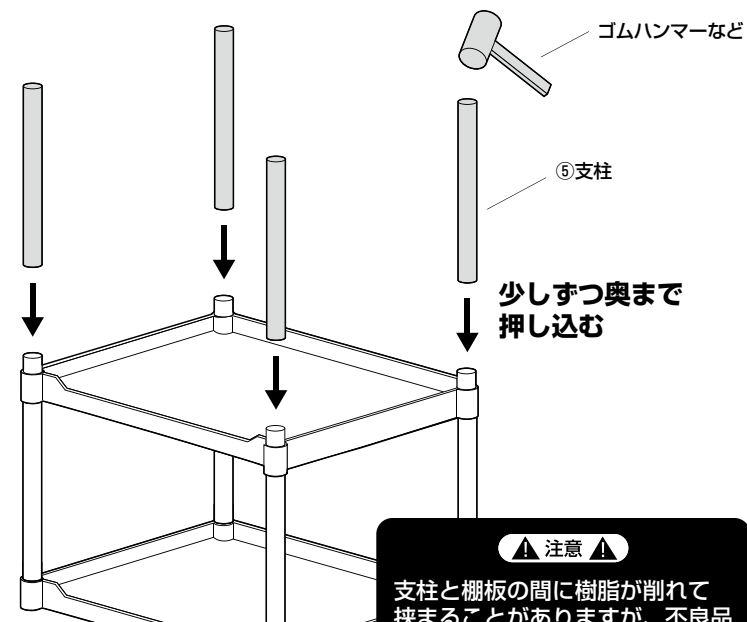
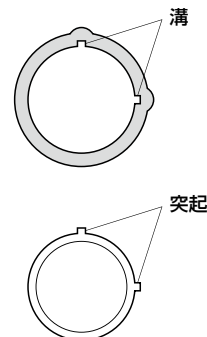
支柱と棚板の間に樹脂が削れて挟まることがありますが、不良品ではありません。取り除いて、スキマがないように押し込んでください。



手順 3

<上から見た図>

※溝と突起の位置を合わせます。



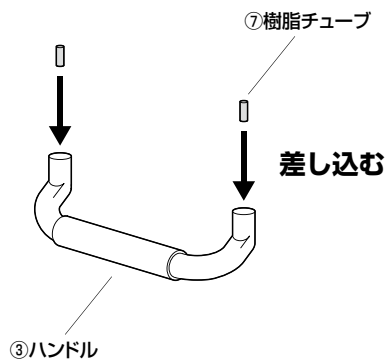
▲ 注意 ▲

支柱は強く叩かないでください。

▲ 注意 ▲

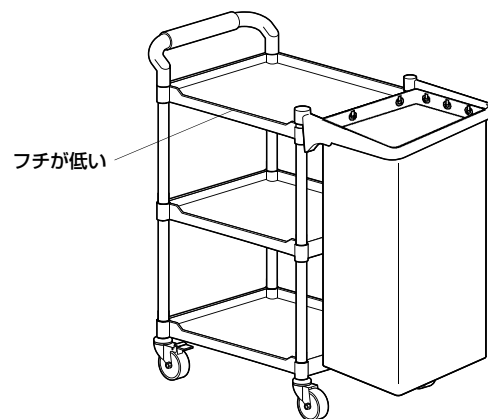
支柱と棚板の間に樹脂が削れて挟まることがありますが、不良品ではありません。取り除いて、スキマがないように押し込んでください。

手順 4

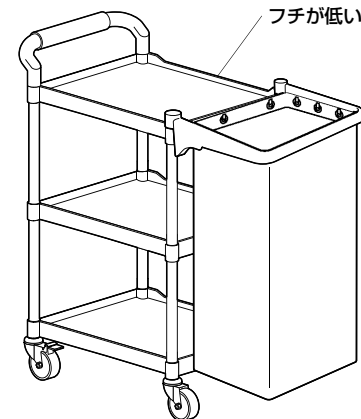


※本製品は組立て方によって、手順 5 以降が異なります。

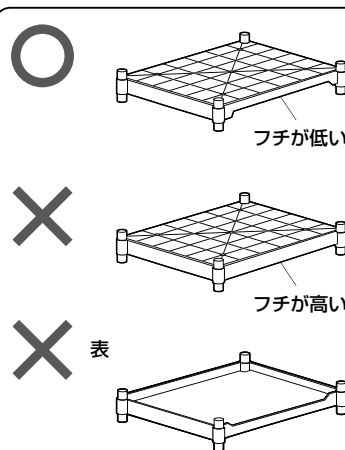
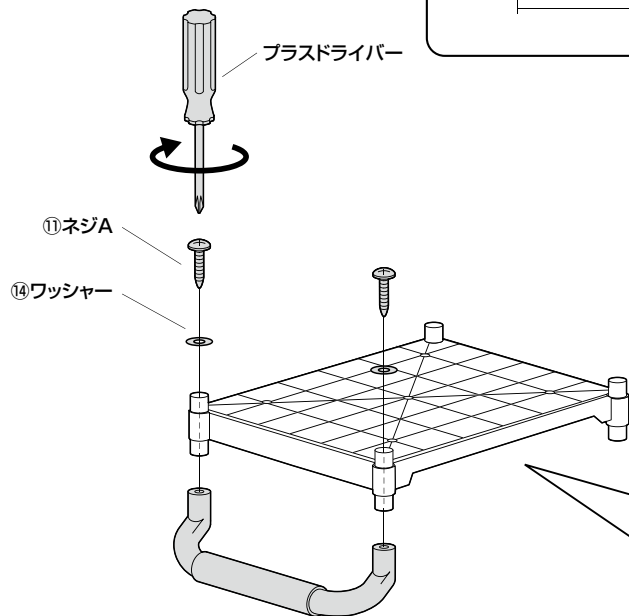
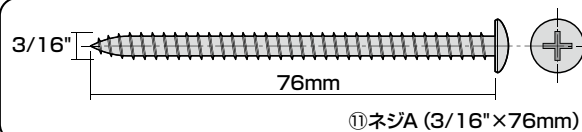
A



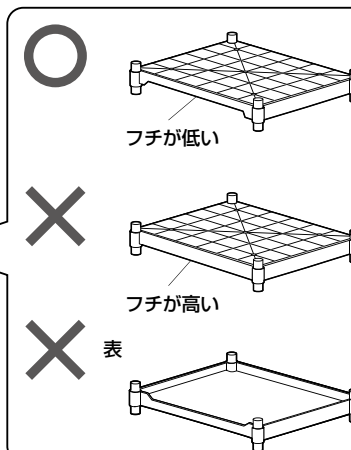
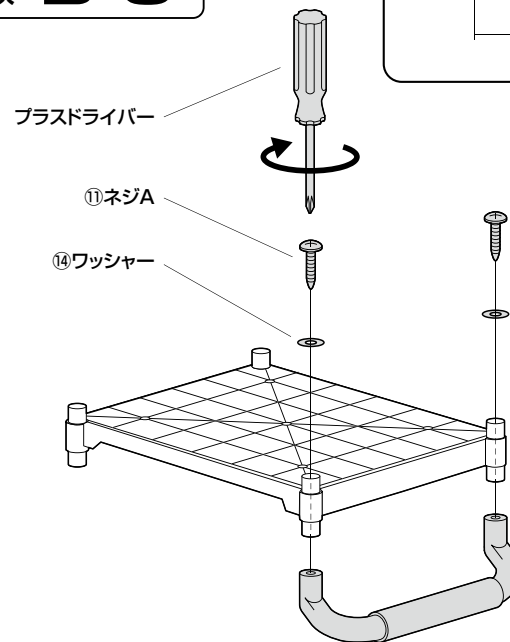
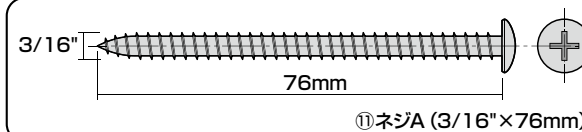
B



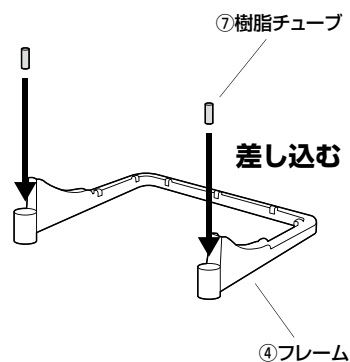
手順 A-5



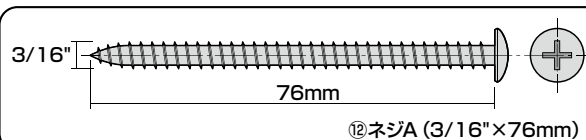
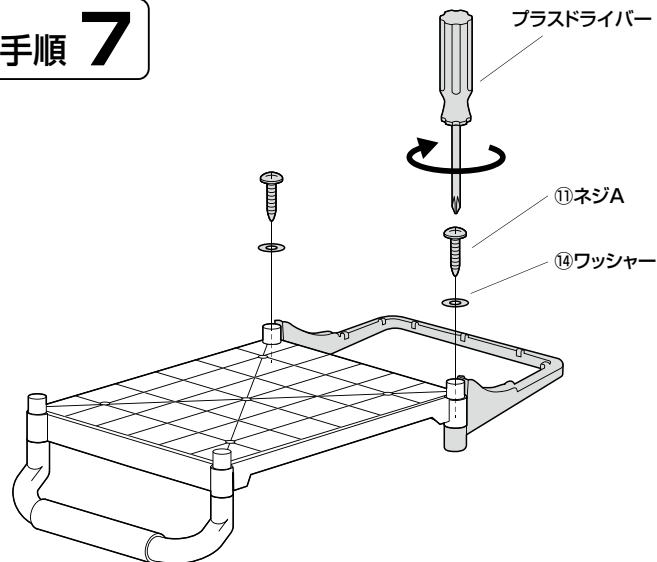
手順 B-5



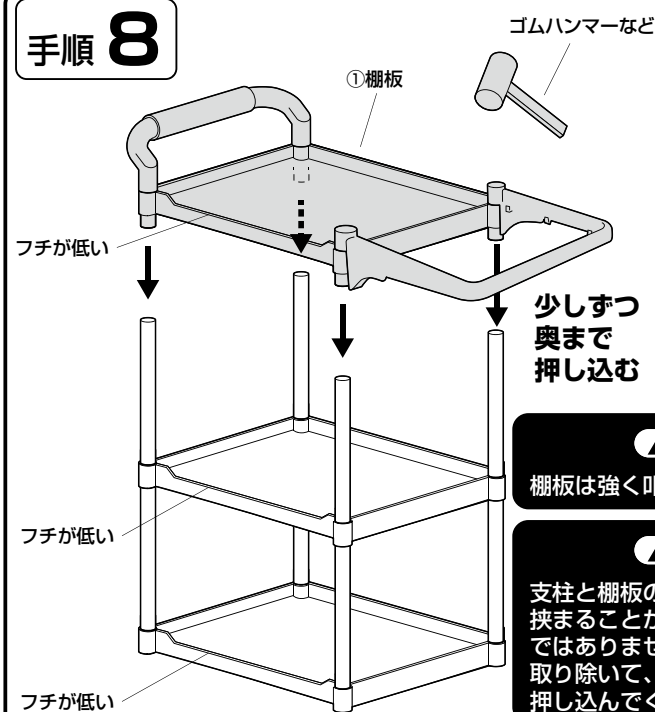
手順 6



手順 7



手順 8



⚠ 注意 ⚠

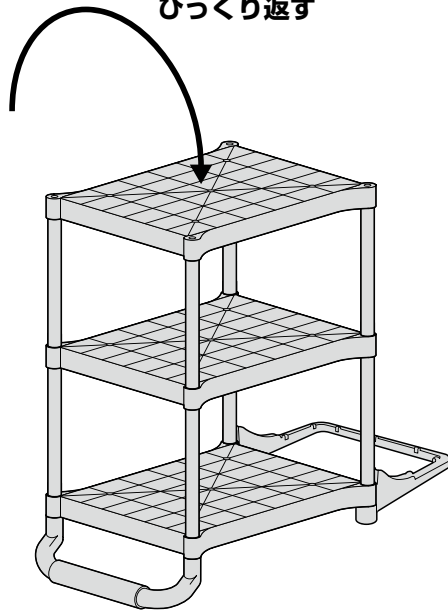
棚板は強く叩かないでください。

⚠ 注意 ⚠

支柱と棚板の間に樹脂が削れて挟まることがありますが、不良品ではありません。取り除いて、スキマがないように押し込んでください。

手順 9

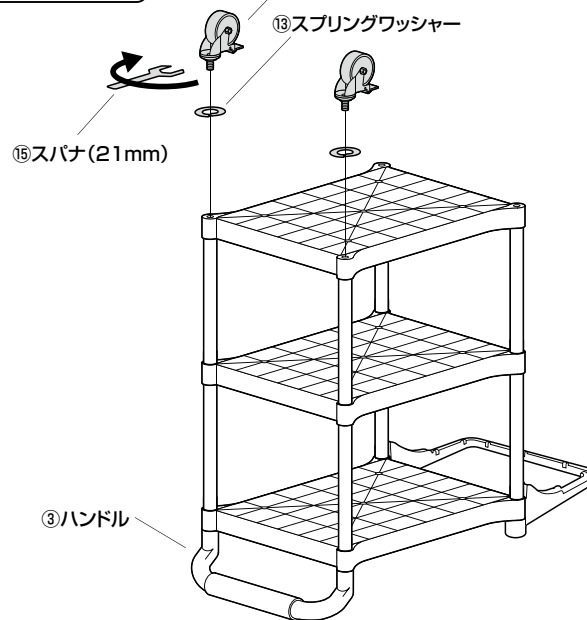
ひっくり返す



手順 10

⑨キャスター（ストッパー付き）
⑬スプリングワッシャー
⑮スパナ（21mm）

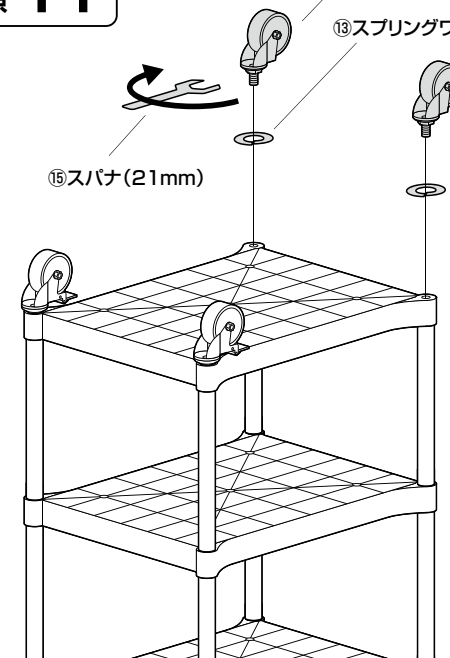
③ハンドル



手順 11

⑩キャスター（ストッパーなし）
⑬スプリングワッシャー

⑮スパナ（21mm）

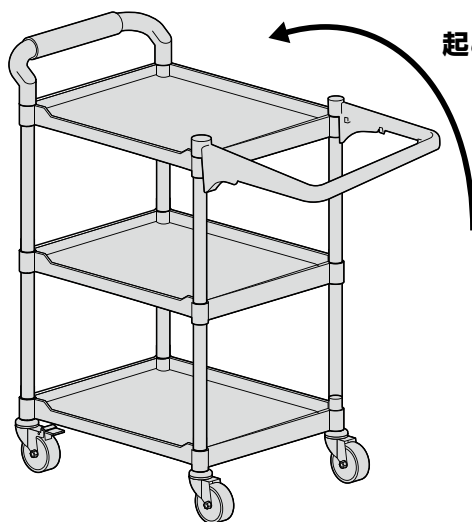


手順 12

⚠ 注意 ⚠

最後にゆるみやガタつきがないか
確認してください。

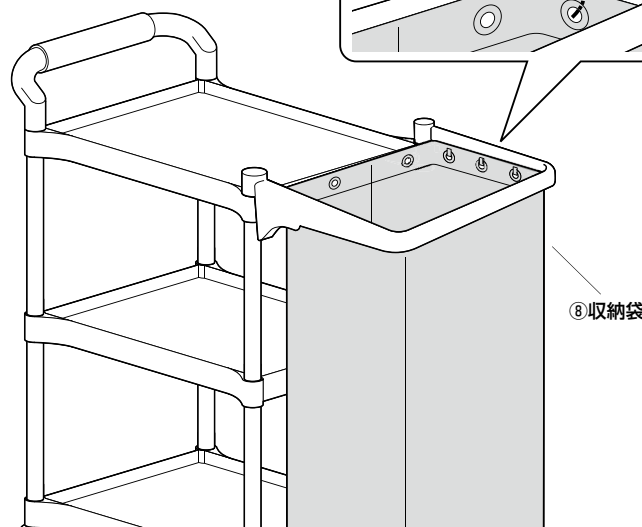
起こす



手順 13

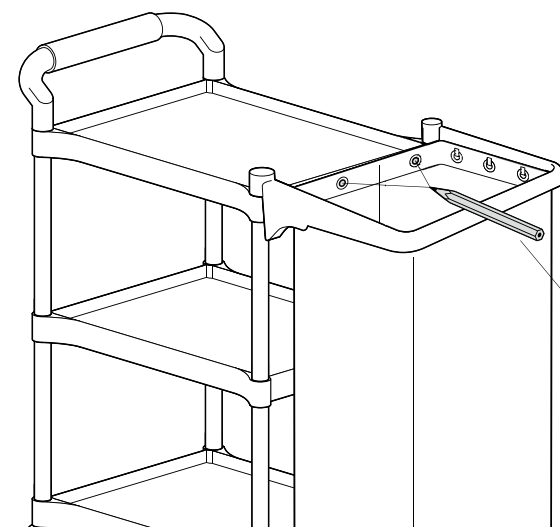
引っ掛ける

⑧収納袋

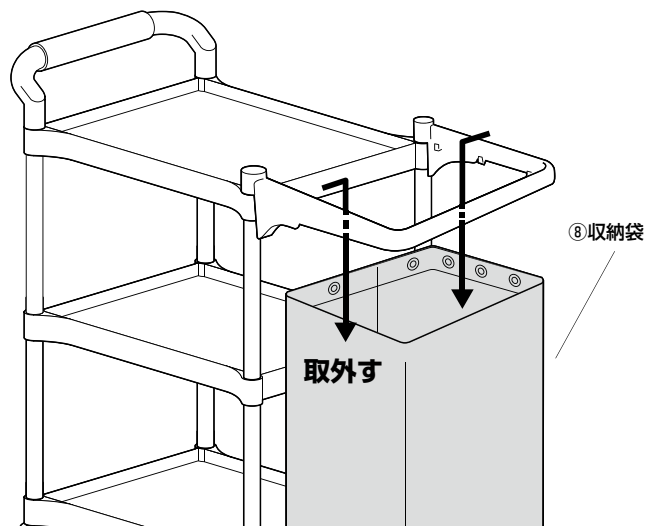


手順 14

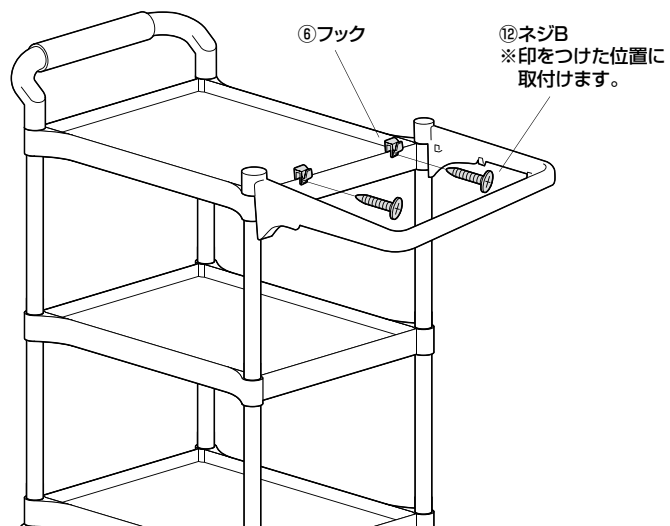
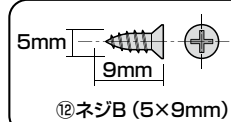
鉛筆など



手順 15



手順 16



手順 17

